

第36回日本実験動物技術者協会九州支部総会

主催：日本実験動物技術者協会九州支部

協力：熊本大学

期日：平成25年4月20日（土）

場所：熊本大学生命資源研究・支援センター 遺伝子実験施設6階講義室
〒860-0811 熊本県熊本市本荘2-2-1

会費：会員：無料、非会員：1,000円

プログラム

9:00～9:50 受付

9:50～10:00 開会の辞 渡邊一貴（（株）KBT オリエンタル）
支部長挨拶 野口和浩（熊本大学大学院生命科学研究部）
祝辞 浦野 徹（熊本大学生命資源研究・支援センター）

10:00～11:00 特別講演Ⅰ

司会 野口和浩（熊本大学）

演題 乳酸菌によるヒト皮膚細胞のリプログラミング

演者 太田訓正（熊本大学大学院生命科学研究部 神経分化学分野）

11:00～12:00 特別講演Ⅱ（第348回本部共催講演会）

司会 中村直子（熊本大学）

演題 カルタヘナ法と遺伝子改変動物の飼育管理

演者 久和 茂（東京大学大学院農学生命科学研究科 実験動物学教室）

12:00～13:00 昼食

13:00～13:50 第36回九州支部総会

13:50～15:50 飼育管理部会・シンポジウム

『実験動物分野における動物福祉について考える』

－ 飼育現場における様々な取り組みについて －

座長 牧 宏信（大分大学）、若松真矢（新日本科学）

演題1：「米国における実験動物技術者と動物福祉」

池田卓也（日本チャールス・リバー株式会社）

演題2：「焼津製剤研究センターにおける動物福祉への取り組み」

中野洋子（アステラス製薬）

演題3：「霊長類飼養管理における動物愛護と環境エンリッチメント」

船戸 護（株式会社新日本科学安全性研究所）

演題4：「チンパンジーの福祉とエンリッチメント」

鶴殿俊史（京都大学野生動物研究センター 熊本サンクチュアリ）

15:50～16:20 **話題**

司会 渡邊一貴（（株）KBT オリエンタル）

演題 **動物看護師と実験動物技術者の関係**

演者 森本正敏（熊本保健科学大学）

16:20～ 閉会の辞 牧 宏信（大分大学）